

教科・種目名 音楽（一般）

項目		発行者名 17 教出
使用上の留意点	別表1	<p>発達の目安に照らして〔C〕〔D〕では部分的に使用が可能である。</p> <p>巻頭では、現在と過去の著名な音楽家のキーワードと解説を掲載している。</p> <p>曲を目標別に三つに分類し、マークで教材名に表記し、楽譜横に目標と重要記号を明記している。</p> <p>多様な教材を掲載し、「音のスケッチ」（創作活動）「Let's sing」（歌うためのアドバイス）「Let's try」（身近な声や歌の活動）で発展的内容を記載している。</p>
	別表2	<p>「ソーラン節」などの伝統的な曲と「夏の思い出」などの楽曲を、多く掲載している。</p> <p>曲の情景を表す写真を、楽曲ごとに掲載している。</p> <p>歌詞はひらがなやカタカナで表記し、難しい漢字にはふりがなをふっている。</p>
	別表3・4	<p>題材に関連のある写真を背景に大きく掲載し、曲のイメージを、鮮やかな色彩の挿絵で表現している。</p> <p>鑑賞や楽典を、二つ折りページで大きく表記している。</p> <p>それぞれの曲のねらいと重要な音楽記号を縦書きでページ両サイドに記載している。</p> <p>コントラストのはっきりした鮮やかな色刷りである。</p> <p>見出しの文字は32～70ポイント、要点・本文は12ポイントで大きさを変えている。</p> <p>AB判で、総84ページの、のりとじ製本である。</p> <p>カラーユニバーサルデザインに配慮と記載している。</p> <p>再生紙、植物性インキ使用、印刷にグリーン電力使用と記載がある。</p>
備考		特別支援教育監修者と記載がある。

項目		発行者名 27 教芸
使用上の留意点		<p>発達の目安に照らして〔C〕〔D〕では部分的に使用が可能である。</p> <p>巻頭では、音楽会場や楽器の写真を全面に掲載している。</p> <p>教材名の上に学習目標を示し、その横に、学ぶ内容を「学習の窓口」として7種の記号で分類して付記している。</p> <p>教科書の構成を、図と記号で表した「音楽学習マップ」で説明している。</p> <p>多様な教材を掲載し、「Let's create」「my melody」などで発展的内容を記載している。</p>
		<p>「ソーラン節」などの伝統的な曲と「翼をください」や「yesterday」などの楽曲を多く掲載している。</p> <p>曲の情景を表す写真やイラストを、楽曲ごとに掲載している。</p> <p>歌詞はひらがなやカタカナで表記し、難しい漢字にはふりがなをふっている。</p> <p>先生のキャラクターが、ポイントやアドバイスを紹介している。</p>
		<p>挿絵や写真など色刷りは、落ち着いた色彩で統一している。</p> <p>鑑賞や図表には、題材と関連のある写真を背景や資料として多様に掲載している。</p> <p>それぞれの解説は、25字×10行程度のまとまりで記述している。</p> <p>見出しの文字の大きさは26ポイント、本文は、10ポイントで大きさを変えている。</p> <p>AB判で、本文80ページと口絵9ページで構成され、中綴じ製本で、各ページが広く開く。</p> <p>色覚特性に適応し、重要な情報を読み取れるようにしていると記載がある。</p> <p>再生紙使用と記載がある。</p>
備考		特別支援教育に関する校閲者を記載している。

特別支援教育に係る調査研究事項(補足資料) 音楽(一般)

別表1

項目		17 教出
(1) ア	A	
	B	
	C	◇写真やイラスト等を部分的に使用が可能
	D	◇写真やイラスト等を部分的に使用が可能 ◇合唱曲は、部分的に使用が可能
(2) イ		◇曲を目標別に3つに分類し、マークで教材名に表記し、楽譜横に目標と重要記号を明記 ◇巻頭では、現在と過去の著名な音楽家のキーワードと解説を掲載 ◇楽譜の背景に、曲に関連する写真を全面的に掲載 ◇多様な教材を掲載 ◇「音のスケッチ」(創作活動)「Let's sing」(歌うためのアドバイス)「Let's try」(身近な声や歌の活動)で発展的内容を記載
	その他	特別支援教育監修者を記載

別表2

項目		17 教出
(1) (2)	ア	◇「ソーラン節」などの伝統的な曲と「夏の思い出」など親しみやすい楽曲を、多く掲載
	イ	◇曲の情景を表す写真が、楽曲ごとに掲載
	ウ	◇歌詞はひらがなやカタカナで表記し、難しい漢字に、ふりがなをふっている

別表3

項目		17 教出
(1) (2)	ア	◇曲のイメージを、鮮明な色彩の挿絵で表現
	イ	◇題材に関連のある写真を、背景に大きく掲載 ◇鑑賞や楽典を、2つ折りページで大きく表記
	ウ	◇各ページの見出しの文字の大きさは32ポイント ◇それぞれの曲のねらいと重要な音楽記号を縦書きでページ両サイドに記載

別表4

項目		17 教出
(1) (2) (3)	ア	◇カラーユニバーサルデザインに配慮と記載
	イ	◇コントラストのはっきりした鮮やかな色刷り
	ウ	◇見出しの文字は32~70ポイント、要点・本文は12ポイント ◇1、2・3年上下ともに、総84ページ
	エ	◇A B判 ◇再生紙でのりとじ製本、植物性インキ使用、印刷にグリーン電力使用

特別支援教育に係る調査研究事項(補足資料) 音楽(一般)

別表1

項目		27 教芸
(1) ア	A	
	B	
	C	◇写真やイラスト等を部分的に使用が可能
	D	◇写真やイラスト等を部分的に使用が可能 ◇合唱曲は、部分的に使用が可能
(2) イ		◇教材名の上に学習目標を示し、その横に、学ぶ内容を「学習の窓口」として7種の記号で分類し、付記 ◇巻頭では、音楽会場や楽器の写真を全面的に掲載 ◇曲ごとに、イメージ画や写真を掲載 ◇多様な教材を掲載 ◇「音楽学習マップ」で、教科書の構成を図と記号で説明 ◇「Let's create」「my melody」などで発展的内容を記載
	その他	特別支援教育に関する校閲者を記載

別表2

項目		27 教芸
(1) (2)	ア	◇「ソーラン節」などの伝統的な曲と「翼をください」や「yesterday」など近年の楽曲を多く掲載
	イ	◇曲の情景を表す写真やイラストが、楽曲ごとに掲載
	ウ	◇歌詞はひらがなやカタカナで表記し、難しい漢字にはふりがなをふっている。 ◇先生のキャラクターが、ポイントやアドバイスを紹介

別表3

項目		27 教芸
(1) (2)	ア	◇挿絵や写真は、落ち着いた色彩で統一
	イ	◇鑑賞や図表には、題材と関連のある写真が、背景や資料として多様に掲載
	ウ	◇それぞれの解説は、25字×10行程度のまとまりで記述

別表4

項目		27 教芸
(1) (2) (3)	ア	◇色覚特性に適応し、重要な情報を読み取れるようにしていると記載
	イ	◇色刷りは、落ち着いた配色で統一
	ウ	◇見出しの文字の大きさは26ポイント、本文は、10ポイント ◇1、2・3年上下ともに、本文80ページと口絵9ページで構成
	エ	◇A B判 ◇再生紙使用し、中綴じ製本

教科・種目名 音楽（器楽）

項目		発行者名 17 教出
使用上の留意点	別表1	<p>発達の目安に照らして [C] [D] では部分的に使用が可能である。</p> <p>巻頭と巻末に6種の楽器の演奏者のメッセージを記載し、楽器ごとに、演奏の仕方を拡大写真で掲載している。</p> <p>多様な教材を掲載し、「音のスケッチ」（創作教材）「Let's Play」 「Let's try」で発展的内容を記載している。</p>
	別表2	<p>「うみ」や「星に願いを」など親しみやすい楽曲を掲載している。</p> <p>楽器をリコーダー、ギター、箏、三味線、篠笛、太鼓、尺八の7構成に分類し、それぞれの楽器の特徴や演奏の仕方を拡大写真や図で説明している。</p> <p>「制作現場」や「作ってみよう」で発展的内容を掲載している。</p>
	別表3・4	<p>つめ見出しで、楽器別にページを色分けし、それに合わせた背景色を決めて表記している。</p> <p>楽器の演奏の仕方を、拡大写真で掲載している。</p> <p>アルトリコーダーの楽曲は、楽譜のすぐ横に運指図を記載している。</p> <p>鑑賞や資料を、2つ折りページで大きく表記している。</p> <p>見出しの文字は55ポイントで、要点・本文は12ポイントで記載している。</p> <p>AB判で、総98ページの、のり綴じ製本である。</p> <p>カラーユニバーサルデザインに配慮と記載している。</p> <p>再生紙、植物性インキ使用、印刷にグリーン電力使用と記載している。</p> <p>特別支援教育監修者を記載している。</p>
備考		

項目		発行者名 27 教芸
使用上の留意点		<p>発達の目安に照らして [C] [D] では部分的に使用が可能である。</p> <p>多様な教材を掲載している。</p> <p>「音楽学習マップ」で、器楽の教材構成を図と記号で説明し、「アンサンブルセミナー」「名曲スケッチ」「アンサンブル」で発展的内容を記載している。</p>
		<p>「カントリーロード」や「美女と野獣」など親しみやすい楽曲を多く掲載</p> <p>楽器を、リコーダー、ギター、箏、三味線、篠笛、太鼓、尺八、打楽器の8構成に分類し、楽器の特徴や演奏の仕方を写真で説明している。</p> <p>先生のキャラクターが、ポイントやアドバイスを紹介している。</p> <p>挿絵は落ち着いた色彩で、統一されている。</p> <p>楽器の演奏の仕方を、写真やイラストで掲載している。</p> <p>説明は、29字×10行程度のまとまりで記載している。</p> <p>見出しの文字は45ポイント、本文の文字の大きさは10ポイントで記載している。</p> <p>AB判で、総89ページと口絵8ページである。</p> <p>中綴じ製本で、各ページが大きく開く。</p> <p>色覚特性に適応し、重要な情報を読み取れるようにしていると記載している。</p> <p>再生紙使用と記載している。</p> <p>特別支援教育に関する校閲者を記載している。</p>
備考		

特別支援教育に係る調査研究事項(補足資料) 音楽(器楽)

別表 1

項目		17 教出
(1) ア	A	
	B	
	C	◇写真やイラスト等を部分的に使用が可能
	D	◇写真やイラスト等を部分的に使用が可能 ◇アルトリコーダーの演奏は、部分的に使用が可能
(2) イ		◇巻頭と巻末に6種の楽器の演奏者のメッセージを記載 ◇楽器ごとに、演奏の仕方を拡大写真で掲載 ◇多様な教材を掲載 ◇「音のスケッチ」(創作教材)「Let's Play」「Let's try」で発展的内容を記載
	その他	◇特別支援教育監修者を記載

別表 2

項目		17 教出
(1) (2)	ア	◇「うみ」や「星に願いを」など親しみやすい多様な楽曲を掲載 ◇楽器をリコーダー、ギター、箏、三味線、篠笛、太鼓、尺八の7構成で紹介
	イ	◇7種の楽器の演奏の仕方を拡大写真や図で紹介
	ウ	◇「制作現場」や「作ってみよう」で発展的内容を掲載
その他		

別表 3

項目		17 教出
(1) (2)	ア	◇楽器ごとに背景色を決めて、色分け
	イ	◇楽器の演奏の仕方を、拡大写真で掲載
		◇アルトリコーダーの楽曲は、楽譜のすぐ横に運指図を記載
		◇鑑賞や資料を、2つ折りページで大きく表記 ◇つめ見出しで、楽器別にページの色分け
ウ	◇各ページの見出しの大きさは55ポイント	

別表 4

項目		17 教出
(1) (2) (3)	ア	◇カラーユニバーサルデザインに配慮と記載
	イ	◇コントラストのはっきりした鮮やかな色刷り
	ウ	◇見出しの文字は55ポイントで、要点・本文は12ポイント ◇総98ページ
	エ	◇A B判でのり綴じ製本 ◇再生紙、植物性インキ使用、印刷にグリーン電力使用と記載

特別支援教育に係る調査研究事項(補足資料) 音楽(器楽)

別表 1

項目		27 教芸
(1) ア	A	
	B	
	C	◇写真やイラスト等を部分的に使用が可能
	D	◇写真やイラスト等を部分的に使用が可能 ◇アルトリコーダーの演奏は、部分的に使用が可能
(2) イ		◇巻頭に、4人の奏者からのメッセージを記載 ◇楽器ごとに、演奏の仕方の写真を掲載 ◇多様な教材を掲載 ◇「音楽学習マップ」で、器楽の教材構成を図と記号で説明 ◇「アンサンブルセミナー」「名曲スケッチ」「アンサンブル」で発展的内容有
	その他	◇特別支援教育に関する校閲者を記載

別表 2

項目		27 教芸
(1) (2)	ア	◇「カントリーロード」や「美女と野獣」など親しみやすい近年の楽曲を多く掲載 ◇楽器を、リコーダー、ギター、箏、三味線、篠笛、太鼓、尺八、打楽器の8構成で紹介
	イ	◇楽器の紹介や演奏の仕方が、写真で記載
	ウ	◇先生のキャラクターが、ポイントやアドバイスを紹介
その他		

別表 3

項目		27 教芸
(1) (2)	ア	◇挿絵は落ち着いた色彩で、統一
	イ	◇楽器の演奏の仕方が、写真やイラストで掲載
	ウ	◇説明は、29字×10行程度のまとまりで記載

別表 4

項目		27 教芸
(1) (2) (3)	ア	◇色覚特性に適應し、重要な情報を読み取れるようにしていると記載
	イ	◇色刷りは、落ち着いた配色で統一
	ウ	◇見出しの文字は45ポイント、本文の文字の大きさは10ポイント ◇総89ページと口絵8ページで構成
	エ	◇A B判で中綴じ製本 ◇再生紙使用と記載